発行：忠岡町 産業まちづくり部　建設課　　発行日：2020 年 2 月 17 日

第２回まちづくりワークショップ
～ まちの魅力・課題、ほしい施設・機能について ～

令和２年２月 15 日（土）に第２回まちづくりワークショップを開催しました。

当日のワークショップでは、テーマごとに３つのグループに分かれ、「まちの魅力」や「まちの課題」、「まちにほしい施設・機能」などについて意見交換を行いました。

各班での検討内容については、参加者の皆さんと共有するとともに、大阪府立大学の下村教授にご講評いただきました。

開催日時

■会場　ふれあいホール
■日時　令和２年２月 15 日（土）
　　10：00～12：30
■参加者　１８名

プログラム

■開会・挨拶
■前回の振り返り、本日の進め方の説明
■各グループでのディスカッション
■ディスカッション内容の発表・講評
■閉会

各グループでの議論のテーマ

◆第１グループ：①災害に強く安全安心な都市づくり
　　②住環境と産業環境の調和

◆第２グループ：③忠岡町周辺の魅力向上
　　④公共交通、自転車の利用促進

◆第３グループ：⑤緑環境と公園の整備・良好な景観の形成
　　⑥子育て環境の整備

前回のワークショップで示した「まちの主な課題」ごとにグループのテーマを設定しました。

ワークショップの様子

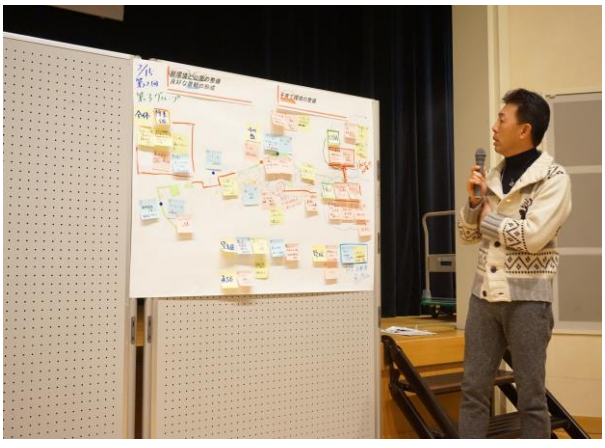
«検討結果»

◆ **第１グループ（①災害に強く安全安心な都市づくり/②住環境と産業環境の調和）**

テーマ	項目	ご意見（抜粋）
テーマ① 災害に強く安全安心な都市づくり	まちの良いところ （魅力）	■お互いに顔が見えるコミュニティーがある
	まちの困りごと （問題点・課題）	■避難できる高い建物が少ない ■袋小路・細街路が多い ■防災スピーカーが聞き取りにくい ■緊急時にまちからの情報が少ない ■駅より西側に避難所が少なく感じる
	まちにほしい 施設・機能	■避難所・避難タワー（例）公園に設置、工場の屋上を避難場所として利用できないか ■避難所における多目的トイレの設置､非常倉庫の設置（食料・救急） ■停電（インフラ遮断）時の情報発信機能
テーマ② 住環境と産業環境の調和	まちの良いところ （魅力）	■古屋等のストックがあるので、活用（安く貸す）無料などできれば魅力となるのでは ■河川敷のグラウンドは、憩いの場、散歩の場として利用している
	まちの困りごと （問題点・課題）	■タバコのポイ捨てを禁止してほしい ■騒音問題など、住民と産業（工場）との協調が大事、歩み寄りが必要
	まちにほしい 施設・機能	■災害等の緊急時は企業（工場など）の力を借りるなど、住民と企業が支えあうような関係を築くべき ■交通弱者である高齢者が駅付近に住む等の居住の再編を図るべき ■財源確保の観点から町に企業を呼び込める産業環境を整えるべき

◆ 第２グループ（③忠岡町周辺の魅力向上/④公共交通、自転車の利用促進）

テーマ	項目	ご意見（抜粋）
テーマ③ 忠岡町周辺の魅力向上	まちの良いところ （魅力）	■駅前にスーパーがある（ライフ等） ■駅から歩いて行ける範囲に公共施設が集中している ■駅前に無料駐輪場があるのは便利
	まちの困りごと （問題点・課題）	■駅前にロータリーを作る（地下など）■駅前の道が狭い ■駅周辺の土地が高度利用できていない ■駅に保育所又は預ける所がない ■駅周辺の商業施設が少ない ■駅周辺の「さびれ」が年々拡大している ■忠岡駅の利便性が悪い ■駅周辺に飲食店が少ない
	まちにほしい 施設・機能	■若い人が集まるお店■主に高齢者の為の医療モール ■駅・東西のメインロードを活性化する施設 ■循環型・移動型の商店■忠岡町営スーパー ■駅より西側の地域にスーパーマーケットがほしい ■異年齢で交流できる場■タクシー待合所 ■子ども連れでくつろげる場 ■東忠岡幼稚園の駐車場■町立病院（小児科）
テーマ④ 公共交通、自転車の利用促進	まちの良いところ （魅力）	■地形がフラット（自転車・老人に優しい） ■自転車整理でシルバー人材の活躍
	まちの困りごと （問題点・課題）	■自転車マナーの悪さ（駅での自転車の止め方／自転車の夜間ライト点灯） ■駅前の駐輪場の許容がオーバーしている ■学校周辺でスピード超過の車が多く危ない
	まちにほしい 施設・機能	■レンタサイクル■町内バス（電気自動車の無人バス） ■カーシェアリング■周辺市町へと繋がるシャトルバス ■必要十分な駐輪場■飛び出し坊や設置

◆ 第３グループ（⑤緑環境と公園の整備・良好な景観の形成/⑥子育て環境の整備）

テーマ	項目	ご意見（抜粋）
テーマ⑤ 緑環境と公園の整備・良好な景観の形成	まちの良いところ （魅力）	■大津川からの景色が良い■新浜緑地・新浜公園が良い ■狭い道（ある意味、趣があり、おもしろい） ■祭がある（若い人から高齢者までコミュニティがある） ■河川敷の公園は、車の心配がなく散歩ウォーキング（バーベキューなど利用価値がある）
	まちの困りごと （問題点・課題）	■育った人が忠岡に帰らない ■忠岡町の境界が分かりにくい■道路が狭い ■河川公園へと続く階段が危ない ■津波避難タワーが少ない ■河川敷沿いの道路が狭い
	まちにほしい 施設・機能	■大規模開発に併せた公園整備 ■新浜公園から河川公園までのネットワーク構築 ■目的ごとの公園（岸和田中央公園のような）の整備 ■シルバーによる管理で管理費を稼ぐ仕組みづくり
テーマ⑥ 子育て環境の整備	まちの良いところ （魅力）	■子育てで高齢者と触れ合う事が多い
	まちの困りごと （問題点・課題）	■学校教育のレベルが低く子育ての場として選ばれないのではないか■子どもの集まる場所が汚い ■子どもを学ばせて育成する観点から町イベントに町民がもっと参加すべき■子どもの遊び場に制限が多い
	まちにほしい 施設・機能	■年齢に合わせた公園・緑地■病児保育施設（病院の近く） ■家の近くにちょっと遊べるスペースが欲しい ■駅前にメディカルビル（子育て）がほしい ■学校に高齢者施設を複合する等多世代の交流を図る機能 ■公立保育所・幼稚園の送迎システム ■子育て世代が住みたいと思う施設・機能 ■小・中の一体化を進めるべき